



笑顔いっぱいの子どもたち



おんちゃん、おばちゃんか
優しい!

「みんな笑顔 子ども食堂」は、毎月1回第4土曜日に天神集会所で開催しています。民生委員、ヘルスマイト等有志の方々、大学生の協力で運営されています。

立ち上げのきっかけは、民生委員の活動で学校に出向いたとき、子どもたちの朝食に欠食が多い現状や、お弁当の日に、持つてこられない子どもたちが多くいるということを知つたことからでした。

そんな時、高知県の子育てに関する研修会で「子ども食堂」を知る機会があり、「子どもたちを食で応援したい」との思いから立ち上げたそうです。

運営のみなさんは、「栄養満点、どれを食べてもおいしい」、「おんちゃん、おばちゃんが優しい」という子どもや地域の声で力をもらえていると言います。



大学生も協力

子どもたちを 食で応援したい



「みんな笑顔で」

食堂に来てくれた子どもたちのために食事は多めに準備し、また季節に合わせた料理や、家庭ではあまり食べる機会がない料理なども取り入れ、献立の工夫をされているそうです。

代表の吉良さんは、「たくさんの方からの協力や寄付をいただいて運営できています。これからも、みなさんとのつながりを大切にし活動を続けていきたいと思います。地域の方々が、みんな笑顔で、おいしかった、楽しかったと、後々も足を運んでもらえるよう、また年代を超えて思いやりや社会でのルールを身に付ける場になつていければ…。」と活動への思いを話してくれました。

**食材の寄付・運営・調理
ボランティア募集中！**



高校生、小人含む(無料)
大人(300円)

子ども食堂とは 現在、高知県内では、食事の提供を通じて、子どもや保護者の居場所となる「子ども食堂」の取り組みが広がりつつあります。「子ども食堂」は、子どもや保護者の居場所となるとともに、保護者の孤立感や負担感を軽減する場、地域の大人たちによる子どもたちを見守る場としてこの機能が期待されています。

・お問い合わせ

いの町社会福祉協議会
あつたかふれあいセンター
生活支援コーディネーター
☎ 088-893-5920

清水第一老人クラブ

「一人にならん、一人にしない
支え合つて元気に過ごそう！」

吾北・清水地区



華麗な包丁捌きに
真剣な眼差しです。

友愛の
力才なさに
みな笑顔



笑いの絶えない
坊主めくり！



このトーケンの日はある会員の方の「みんなで集まって出来ることがあつたらえいねえ。」という一言がきっかけで始まります。

友愛訪問

今年は地元の調理師さんを講師に、カツオのタタキの調理ポイントなどを学びました。その後は、出来立てのタタキとツガニうどんなどたくさんの料理に笑顔の花を咲かせていました。



お問い合わせ

吾北あつたかふれあい
センターこころ
生活支援コーディネーター
☎ 088-867-2755
※取材団体も募集しています。

笑顔の絶えない清水第一老人クラブの皆さんでした。

毎週金曜日にはグラウンドゴルフも練習しているそうで、練習前にはグラウンドの草引きやトイレ掃除など気持ちよく過ごせるようにと行っているそうです。

ありがたい！



クリスマス会にて



グラウンドゴルフも